

# 日本アディクション看護学会

## News Letter 第21号

2013年4月1日 発行

日本アディクション看護学会事務局

日本アディクション看護学会 第12回学術集会開催に当たって  
第12回学術大会大会長 刀根 洋子(目白大学看護学部教授)



大会長 刀根 洋子教授

昨今の、日本の社会を覆う種々のこころの問題は、子どもから高齢者まで、男女を問わずあらゆる年齢層に広がっています。病気や貧困、格差などの経済問題、ハラスメントやうつなどの労働環境問題、教育現場でのいじめの問題、家庭や施設での子ども虐待や老人虐待、家族やパートナーからのドメスティックバイオレンスなどの性差別の問題、地域や家族の紐帯の変化や機能不全家族の問題等々、そのような状況の下で、対人関係に大きなストレスと破綻をも

たらずアディクション(嗜癖)や依存症を抱える人々が増えていると言われます。第1回から11回までの学術大会は、アディクションとは、アディクション看護とは何か、アディクション社会について、家族の機能不全について問い続けてきました。

第12回学術大会では、テーマ「女性、家族、ジェンダーとアディクション看護学」と致しました。

アディクションに深く関わる人間関係の原初的問題である母子関係や他者との関係、基本的信頼と依存などのテーマを主軸におき、性差をこえるジェンダーの問題にも視点を向け、アディクション社会を生きる人々のこころを見つめる機会にしたいと思えます。

大会テーマにそって、大会長講演では女性のジェンダー問題とアディクションについて、ジェンダーセンシティブなケアについてお話しする予定です。そして特別講演では、精神科医 斎藤 環先生に「母は娘の人生を支配する」というテーマで、母子関係の問題についてご講演を予定しております。

す。教育講演では、本学の原田隆之先生に依存症の治療プログラムである「依存症の新しい治療法リラプスプリベンション」についてご講演頂く予定です。シンポジウムでは、当事者・家族を交えた多彩なシンポジストをお迎えします。

そして、精神保健看護学にとどまらない広い領域を横断するアディクション問題と看護について討論ができるように、交流集会を公募し、専門家向けの公開講座「依存症の治療」の企画、そして会員の研究成果を発表する場として、昨年引き続き、口演及びポスターセッションを設けます。

開催地である目白大学国立埼玉病院キャンパスは、埼玉県和光市の国立病院機構埼玉病院の敷地内にあります。周辺には国立理化学研究所、国立保健医療科学院、税務大学校、司法研修所など研究研修施設がある文教エリアです。東京 23 区に隣接していますが武蔵野の自然が残り緑の多い街です。

2013 年 9 月 28 日（土）、29 日（日）の両日、目白大学国立埼玉病院キャンパスに皆様をお迎えしますことを実行委員一同お待ちしております。

**\*大会会場が変更になりました**

(2013/03/22)



目白大学国立病院キャンパス

## 1. 学術大会概要及びプログラム

### 学術大会長

刀根 洋子（目白大学看護学部教授）

会期 2013 年 9 月 28 日（土）、29 日（日）

企画・実行委員長 篠原 百合子

（東都医療大学講師）

副委員長 鈴木 祐子

（東京医科大学医学部看護学科教授）



目白大学国立病院キャンパス

### 開催予定地

〒351-0102

埼玉県和光市諏訪 2-1-2

目白大学国立埼玉病院キャンパス & 国立病院機構埼玉病院地域医療研修センター

電話 048-260-7001 FAX 048-260-7011

開催予定日

平成25年9月28日(土)、29日(日)

学会テーマ

## 「女性・家族・ジェンダーと アディクション看護学」

9月28日(土)【1日目】

・大会長講演：

「女性、家族、ジェンダーと

アディクション看護

- ジェンダーセンシティブなケアとは」

刀根 洋子先生

(目白大学看護学部教授)

座長：日下 修一 (獨協大学)

・特別講演：

「母は娘の人生を支配する」

齊藤 環先生

(爽風会佐々木病院精神科診療部長)

座長：刀根 洋子 (目白大学)

・研究発表 (ポスター、口演 )

・懇親会 目白大学学生会館

・理事会

9月29日(日)【2日目】

・教育講演：

「依存症の新しい治療法

ーリラブスプリベンション」

原田 隆之先生

(目白大学人間学部心理カウンセリング

学科准教授 臨床心理士)

座長：松下 年子 (横浜市立大学)

・シンポジウム：

「精神障害者家族による家族自身の

リカバリトーク」

さいたま市精神障害者家族会

座長：横山 恵子 (埼玉県立大学)

・公開講座： 平井 慎二先生

(独立行政法人国立病院機構

下総精神医療センター)

「嗜癖行動の生理的メカニズムと

条件反射制御法」

・交流集会 I ~ IV (準備中)



・研究発表 (口演、ポスター)

・総会

## 2. 一般演題及び

### 交流集会募集について

学会ホームページで確認できます。

### 一般演題要領

1. 一般演題申し込み期間：

2013年5月1日~2013年7月1日

2. 申し込みについて

一般演題の申し込みは抄録を添付したメールを下記アドレスに送付してください。 [kazama@mejiro.ac.jp](mailto:kazama@mejiro.ac.jp)

また、学会ホームページの「**学会研究**

**会JP**演題登録システムからのオンライン登録もできます。

本ページの【演題登録概要ページ】から演題申し込みにお進み下さい。

筆頭演者は、日本アディクション学会会員に限ります。演題申し込みには

会員番号が必要になります。学会員でない方は入会手続きを済ませてください。入会については学会事務局までご連絡下さい。

### 3. 発表形式について

一般演題の発表形式は口演とポスターになります。

### 4. 抄録様式について

抄録本文は構造化して記載してください。

【背景】【目的】【方法】【結果】【考察】【結論】を標準とします。

演題名は 50 文字までとします。

演題本文は 1000 文字までとします。

抄録本文に図表は挿入できません。

### 5. 演題の修正について

演題も申し込み締め切りまでは、演題登録画面より何度でも一度登録した演題を確認・修正・削除することが可能です。

### 6. 演題採否について

採否の通知は、E-mail にてご連絡いたします。E-mail を正しく登録されていない場合、通知が届かないことがございますので予めご了承下さい。

### 交流集会申し込み

交流集会の申し込みは、「テーマ」「代表者及び担当者の氏名・所属」「内容」を添付したメールを下記アドレスに送付してください。

[Yuriko.shinohara@tohto.ac.jp](mailto:Yuriko.shinohara@tohto.ac.jp)

締め切り 2013 年 6 月 30 日

また、学会ホームページの**学会研究会**

**J P 交流集会**登録システムからのオンライン登録もできます。

### 3. 大会参加費について

会 員 5000 円（事前登録 4000 円）

非会員 7000 円（事前登録 6000 円）

学生（院生を除く） 1000 円

懇親会 4000 円

事前参加登録の締め切りは

8 月 15 日（木）

公開講座のみ出席は無料で参加できます。

<郵便局振替口座>

**口座番号** 10380-25456751

口座名称：

第 12 回アデクション看護学会学術集会

通信欄に氏名、連絡先住所電話、会費支払い種別、懇親会参加の有無を記入してください。

<最寄駅から国立埼玉病院キャンパスまで>

東上東武線「成増駅」、東京メトロ有楽町線・副都心線「地下鉄成増駅」からバスで約 6 分、西武池袋線「大泉学園駅（北口）からバスで約 30 分

【西武バスご利用の場合】バス停は、「埼玉病院入口」でお降りください。

【東武バスご利用の場合】バス停は、「目白大学前（降車専用）」または「埼玉病院入」でお降りください。

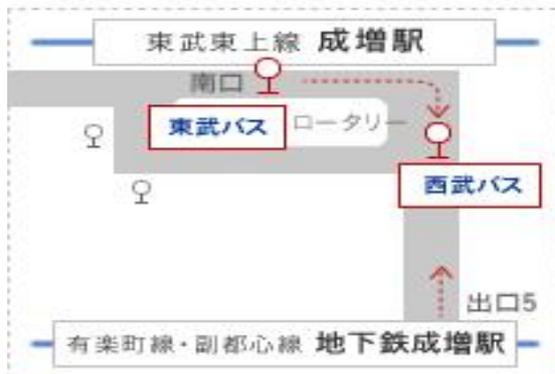


反射制御法を導入し、現在では当院の治療プログラムの中心となっています。条件反射制御法は物質摂取に条件づけられた患者以外にも、ギャンブルや性犯罪、放火などを反復する患者に対しても効果があり、治療対象は拡大しています。当院では条件反射制御法を、看護師の誤投薬予防に用いて効果を上げており、他のヒューマンエラーの予防などにも効果が期待できます。

条件反射制御法は患者の方向の定まらない渴望を抑えられることから、暴力のリスクが高いとされる薬物乱用者が、穏やかに入院生活を送ることができるようになります。

今回の研修では、条件反射制御法の開発者である平井慎二医師による条件反射制御法が成立する理論を、講義と実演で分かりやすく紹介いたします。みなさま、振るってご参加下さい。

### 成増駅・地下鉄成増駅 バス乗り場



### 大泉学園駅 バス乗り場



日時：平成 25 年 7 月 6 日（土）

9:00 ～ 12:30

募集人員：40 名程度

（参加者多数の場合は、7 月 5 日に当院で行われる看護師対象薬物乱用対策研修にも参加される方を優先させていただきます。当院研修の申し込みは、当院ホームページをご参照ください）

参加費用：会員 1000 円、非会員 2000 円

場所：下総精神医療センターホームページ

平成 25 年度

日本アディクション学会研修会

条件反射制御法入門

下総精神医療センターは古くから薬物乱用患者を受け入れ、閉鎖病棟で精神科医療を提供してきました。平成 18 年からは条件

をご参照ください。

<http://www.shimofusa-pc.jp/>

申し込み方法：電話連絡

(下総精神医療センター 043-291-1221  
10 病棟看護師長宛)

申し込み期間：平成 25 年 4/8～5/17 まで



下総精神医療センター

### 《編集後記》

別れの時に早い桜の開花、惜しむ間もないほど散り際も早く、これまでの道これからの道、さまざまな新しい出会いを体験されています。いらっしゃることでしょう。

日本アディクション看護学会第 12 回学術集会開催、平成 25 年度日本アディクション学会研修会のお知らせをお届けいたします。「アディクション看護」について全国の会員の皆様方と語り合うチャンスです。

学術集会や研修会にご参加いただき、時が経つのも忘れて、「アディクション看護」を語り明かす。そんな経験を共有していただきたいと思えます。(荒木)

### 《事務局からお知らせ》

学会年間費期間が変更されました。入会申し込み・学会費未納の方は、振込用紙をホームページからダウンロードしてご使用ください。

<http://plaza.umin.ac.jp/~jaddictn/>

在会員数:160 名 施設数 114 施設  
(2013.3.1 現在)

### 《アディクション関連学会のお知らせ》

日本「性ところ」関連問題学会  
JSSM 第5回学術研究大会  
日時：2013年 6月22日(土) 9:00～17:30  
会場：ホテルメトロポリタン (東京都豊島区西池袋1-6-1)  
<http://www.metroplatan.jp/>  
大会長：松下年子 横浜市立大学医学研究科 医学部看護学科 教授  
放送大学東京文京学習センター 客員教授  
実行委員長：斉藤章佳 飯田橋橋本クリニック  
テーマ  
「アディクションとセクシュアリティ」  
大会委員長 9:10～ 座長 橋本クリニック 深間内文彦  
「アディクションとセクシュアリティ」 横浜市立大学 松下年子  
放送大学  
現代のトピックス 10:15～ 座長 創価大学 阿部 恵一郎  
「夫婦がセックスをしない国ニッポン」  
ノンフィクション作家 杉野 未矢  
講演 11:20～ 座長 東邦大学 安田美弥子  
「おたくのセクシュアリティ」 佐々木病院 斉藤 環  
メインシンポジウム 13:30～ 座長 橋本クリニック 弘末 明良 横浜市立大学 松下年子  
放送大学  
「アディクションとセクシュアリティ」  
シンポジスト 石崎 裕子 (水戸家庭裁判所) 坂爪 真吾 (ホワイトハンズ)  
間崎 美代 (なごやメンタルクリニック) 斉藤 章佳 (飯田橋橋本クリニック)  
公開講座(無料) 18:10～ 座長 橋本クリニック 橋本 穂  
「自備する女たち—現代社会における女の生きづらさ」  
ウィメンズアクションネットワーク 上野 千鶴子  
一般講演 10:00～ 一般講演要旨  
発表要旨を4月30日まで下記大会事務局までお送りください。  
大会に参加の事前申込みはホームページからお申込ください。  
<http://www.jssm.or.jp>  
参加費：一般 5,000円 学生 2,000円 懇親会費：2,000円  
当日 8,000円 当日 3,000円 学会入会申込み：5,000円  
懇親会 18:00～ プログラム終了後、懇親会(席間交流会)を行います。  
日本「性ところ」関連問題学会 理事長 橋本 穂

【事務局所在地】〒350-1241

埼玉県日高市山根 1397-1

埼玉医科大学 保健医療学部

精神看護学教室

日本アディクション看護学会事務局

TEL 080-2594-7911 (事務局直通)

FAX 049-295-2760

【事務局 e-mail】

[jssan@saitama-med.ac.jp](mailto:jssan@saitama-med.ac.jp)

日本アディクション看護学会補助機関誌

ニュース・レター 第 21 号

発行：平成 25 年 4 月 1 日

編集長：荒木 とも子

発行者：丸山 昭子

日本アディクション看護学会事務局